

**「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書**

5-III-1

5-III-1

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	体験型プログラムの整備
節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信			
事業(施策)名	1 「佐渡金銀山」体験型 観光プログラム整備事業		事業主体	佐渡市観光振興課
			関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市社会教育課、佐渡観光交流機構、(株)ゴールデン佐渡、佐渡汽船(株)
事業実施期間	H28～R4			
事業概要	【事業目的】 <ul style="list-style-type: none">○ 体験型プログラムの整備により、佐渡金銀山の理解促進と滞在時間の増加及び佐渡観光全体の更なる魅力向上を図る。			
	【事業内容】 <ul style="list-style-type: none">○ 関係機関が連携を図りながら、効果的な体験型プログラムの整備を図り、その発信に努める。			
	【本計画終了時点のゴール】 <ul style="list-style-type: none">○ 佐渡金銀山に関連する体験プログラムの充実化。			
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none">○ アースセレブレーションに体験を組み合わせることで、来訪者が体験メニューを選択しやすい環境を整えた。○ JR・佐渡汽船と連携して体験パッケージを造成した。○ 北沢浮遊選鉱場で、ライトアップ及びプロジェクションマッピングを実施した。○ (株)ゴールデン佐渡と、佐渡観光交流機構相川案内所が連携して、北沢ガイドツアーを造成した。			
事業計画と実績	【R4年度計画】 <ul style="list-style-type: none">● 関連施設を周遊できるクーポン券を造成し、利用者の利便性を図る。			
	【R4年度実績】 <ul style="list-style-type: none">● 周遊クーポン券を造成し、施設利用者の増加を図った。			
課題・今後の取組	【課題】 <ul style="list-style-type: none">■ ニーズに沿った情報発信の方法			
	【今後の取組】 <ul style="list-style-type: none">■ さどまる倶楽部の会員向けの情報発信を強化し、体験プログラムの周知と利用による旅行満足度の向上を図る。			
事業評価	【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 体験クーポンの造成などにより、提供できる体制を構築した。今後は販売〔 A (B) · C 〕 促進について検討が必要。			

A:予定を上回る進捗
B:概ね予定どおり
C:遅れている。